2024年度 茨城県社会人大会・フレンドリー大会競技要項

1. 期 日:前期:2024年 6月16日(日)~2023年8月 4日(日)予定 後期:2024年10月27日(日)~2025年2月23日(日)予定

2. 会 場:後日配布する「組合せ」の通り。

3. 競技方法: 男子1部~4部、女子1部~2部、フレンドリーの各ブロック内で、総当りのリーグ戦方式とする。

4. 競技規則:「2024 バスケットボール競技規則(Official Basketball Rule2024)」を最新とし、プレーヤーが競技中に身につけるものは、日本バスケットボール協会の「競技規則 第4条4-4その他の身につけるもの」に準ずる。

5. リーグ構成: 2024年度に参加申請されたチームで、2023年度ランキングから下表に基づいた構成とする。 ただし、ランキングされたチームが参加しない場合は、順位を繰り上げる。

男子1部	1	1	2	3	4	5	6	7
男子2部	Α	9	10	13	14	17	18	20
	В	8	11	12	15	16	19	21
男子3部	Α	23	24	27	28	31	32	35
	В	22	25	26	29	30	33	34

※3部については出場チーム数によって変動いたします。

女子1部	_	1	2	3	4	5	6	7			
女子2部	Α	中福工	出場チーム数による。(ランキングは男子2部と同様)								
女士乙部	В	山場ナーム数による。(フノヤノグは男士2部と同様 <i>)</i>									
フレンド	Α	出場チー	_ /. 米石1一	⊦ Z (= \	ナンガー	+田ヱゥ並	『ト目样)				
リー	В	山场アー	ン数ICd	トる。(ノー	イナングル	メカサムロ	で 回作				

- 6. 参加資格:①公益財団法人日本バスケットボール協会に加盟登録していること。 また、出場停止となっていないチームであること。
 - ② 社会人大会:
 一般社団法人日本社会人バスケットボール連盟の地域リーグを除いたカテゴリー (オープン、オーバーエイジ、フレンドリー)に登録されたチーム及び選手であること。
 - ③ フレンドリー大会:
 一般社団法人日本社会人バスケットボール連盟のフレンドリーカテゴリーに登録された チーム及び選手であること。

※フレンドリーカテゴリのチームは社会人大会、フレンドリー大会のどちらかのみ参加可能とする。

- 7. チーム人員:役員5名以内、選手18名以内、計23名以内とする。 監督,コーチのどちらか1名は、必ず登録すること。
- 8. ユニフォーム: ユニフォームは「JBA ユニフォーム規定」に準ずる。
 - ① 濃・淡(白色)の2色を用意すること。
 - ② パンツの裾は膝より上まででなければならない。
 - ③ ソックスは、全てのチームメンバーが同じ主となる色のもので、見える状態でなければならない。
 - ④ ユニフォーム以外で身につける全てのものは、チームで同じ単色でなければならない。
- 9. エントリー変更: エントリー変更は前期/後期のそれぞれ初戦のメンバー表提出時に変更用紙を6部提出する。 以降の変更は認めない。
- 10. 審 判:「チーム帯同審判制度及び帯同審判代行制度」に基づき運営する。
- 11. ベ ン チ:オフィシャル席に向かって右側を、日程表の左側に記載されたチームとする。

- 12. メンバー表:前の試合のハーフタイムまでに、競技責任者宛に提出すること。 (第1試合のチームは、試合開始予定時刻の30分前迄に提出のこと)
- 13. 審 判 及 び: 下記の割当に基づき、各チームで分担する。

TOの分担

(分担の人数は各チーム審判1名、TO2名、得点板1名の計4名である) [TOの分担]

1. 該当するコートの試合数が奇数の場合

	第1試合	第2試合	第3試合
т О	第3試合の	第1試合の	第2試合の
1 0	両チーム	両チーム	両チーム

2. 該当するコートの試合数が偶数の場合

	第1試合	第2試合	第3試合	第4試合
ТО	第2試合の	第1試合の	第4試合の	第3試合の
	両チーム	両チーム	両チーム	両チーム

14. コート責任: コート責任チームは、時間厳守で集合の上、下記の内容を実施すること。

チームの役割

(コート責任チームは、前半が第1試合・後半が最終試合のそれぞれ該当チームとTO担当チーム)

- ① 前半を担当するチームは、試合開始50分前迄に集合し、コートの設営と試合用具の準備を行うこと。
- ② 後半を担当するチームは、コート及び試合用具の後片付けと、更衣室、観客席の清掃を行うこと。
- 15. 棄権と没収:①やむを得ず棄権する場合は、大会申込時の問合せ連絡先に試合実施日の4日前迄に連絡すること。 その場合でもTOの人員は用意すること。

上記のように試合開始前までに連絡あった場合は、その試合を棄権扱いとする。 連絡無し、また試合開始時間後の連絡となった場合は、理由の如何を問わず没収試合とする。

- ② 試合の該当チームが開始予定時刻に開始できない状態の場合、15分間待ち それでも開始できない場合、理由の如何を問わず没収試合とする。
- ③ スコアシートへのサイン記入者は監督・コーチ・A.コーチのいずれかとする。 それ以外の者がサインした場合、該当チームの試合を没収とする。
- ④ 試合中に監督・コーチのどちらかが、特段の理由無く不在となった場合、該当チームの試合を 没収とする。(退場は除く)
- ⑤ 審判及びTO担当チームについては、定刻に試合が開始できるように準備すること。 定刻に開始できない場合は、該当チームの試合を没収とする。
- ⑥ 14項の内容を実施しなかった該当チームの試合を没収とする。
- 16. 棄 権・没 収 : 大会日程終了後に(一社)茨城県バスケットボール協会社会人連盟の理事会において チームの 下記の基準および棄権の理由を考慮し決定する。

取 扱

- い ① 全試合中2試合を棄権した場合は、該当ブロックの最下位とする。
 - ② 全試合中3試合を棄権した場合は、1年間出場停止とする。 (再出場の時は、男子は3部または4部から、女子は2部からの出場とする。)
 - ③ 全試合中1試合が没収試合の場合は、該当ブロックの最下位とする。
 - ④ 全試合中2試合が没収試合の場合は、1年間出場停止とする。 (再出場の時は、男子は3部または4部から、女子は2部からの出場とする。)
- 17. リーグ戦順位:①順位は勝ち点によって決める。

- 決 定 基 準 ② 勝者は3点、敗者は1点、棄権は0点とする。
 - ③ 2チームが同点の場合は、相互の試合に勝ったチームを上位とする。
 - ④ 3チーム以上が同点の場合は、同チーム間で行われた試合のみを考慮し、勝ち点の高いチームを 上位とする。
 - ⑤ 上記④でも同点の場合は、同チーム間で行われた試合のみを考慮したゴールアベレージ (総得点:総失点)の高いチームを上位とする。

- ⑥ 上記⑤でも同点の場合は、全試合のゴールアベレージの高いチームを上位とする。
- ⑦ 男子2部、3部の順位は下記の通りとする。

男子2部	Α	1	4	5	8	9	12	13
	В	2	3	6	7	10	11	14
男子3部	Α	1	4	5	8	9	12	13
	В	2	3	6	7	10	11	14

※3部については出場チーム数によって変動いたします。

- 18. 各 部 の 入 替 : ① 各部とも入替戦は行わず、自動入替とする。
 - ② 男子1部の6位・7位のチームと、男子2部の1位・2位のチーム。
 - ③ 男子2部の13位・14位のチームと、男子3部の1位・2位のチーム。
 - ④ 女子1部の6位・7位のチームと、女子2部の1位・2位のチーム。
- 19. 競技進行 ① 8項のユニフォーム規定に違反している状態で、試合への出場は認めない。 にっついて ただし、2019年11月に制定された新規定の内容(パンツへの番号不可、デザインの制限)については 不問とする。
 - ② 試合中、口の中に飲食物(ガム等)を含んでのプレイは禁止とする。
 - ③ 体育館フロアでの撮影行為は禁止とする。(大会主催者に許可されたものは除く)
 - ④ 体育館フロアでは体育館用のシューズを履くこと。スリッパ、裸足は禁止とする。
 - ⑤ 体育館フロアに入れるのは、大会役員、および試合、TOに直接関係するメンバーのみとする。 ただし会場によっては、例外も認める。判断は当日の競技責任者が行う。
 - ⑥ 体育館フロア、ロビーでの着替えは禁止とする。
 - ⑦トイレ等、体育館施設の使用については、各体育館のルールに従うこと。
- 20. そ の 他: ① 本大会は有観客で実施する。
 - ② 該当試合の1試合前のハーフタイムにコートでのアップを実施する。
 - ③ 大会期間中の怪我、疾患について主催者側は一切責任を負いません。
 - ④ 各チームは、持ち込んだ飲食物の空容器等について、必ず持ち帰ること。